

今年も受け付けます！

きずなでホットしてい あきた寄附金



21年度は6つの事業に
寄附金を使います

秋田市では、「ふるさと納税制度」として「きずなでホットしていあきた寄附金」を昨年7月から受け付けています。2月28日まで、22件、130万円の申し込みがありました。いただいた寄附金は、平成21年度に、左記の事業に使用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

21年度 寄附金の使い道

使い道	寄附金を使う事業	寄附金充当額	事業費全体
①	将棋名人戦歓迎事業等負担金	18万5千円	100万円
②	地球温暖化対策推進経費	2万5千円	155万3千円
③	公共施設AED整備経費	20万7千円	294万円
④	在宅子育てサポート事業 「はいポーズ! プラン」	48万3千円	293万7千円
⑤	「はばたけ 秋田っ子」 教育推進事業	17万5千円	348万7千円
⑥	秋田市制120周年記念事業 「市民企画イベント」	22万5千円	660万3千円
	寄附金合計額	130万円	

市外にお住まいのかたも
ふるさと秋田に応援を

「ふるさと納税」は、生まれ故郷などの自治体に寄附をした場合、税額が控除・軽減される制度です。秋田市では、寄附した人が寄附金の使い道を、①産業の活性化のために、②住みよい環境づくりのために、③健康と安全安心のために、④生き生きと暮らすために、⑤人と文化をはぐくむために、⑥市長が選ぶ取り組みのために、の6種類から選ぶことができます。

●寄附の申し込みは「いちい」

手続きに必要な「寄附申込書」をお送りしますので、市民相談室へご連絡ください。寄附申込書は、秋田市東京事務所、秋田銀行と北都銀行の秋田県外各支店にも置いてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。また、ホームページから直接申し込むこともできます。

<http://www.city.akita.akita.jp/>

問い合わせ

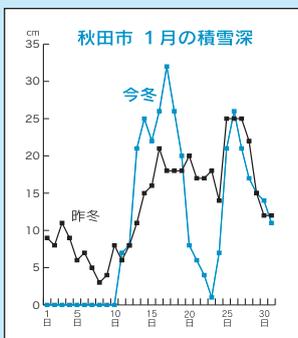
市民相談室 ☎(0966)20036
秋田市東京事務所
☎03(3234)0871

今冬の 道路除排雪

今冬は、昨冬の6割程度の降雪量でしたが、天候の変化が激しく、気が抜けない冬でした。急な降雪や気温の変化に対応した除排雪が今後の課題です。

除排雪経費は10億円超

降雪量は昨冬より少なかったものの、除排雪経費は昨年度より約2千3百万円増えて、約10億5千万円となりました(3月18日現在)。湿った雪が短時間に降り積もり、この水分を含んだ大量の雪を処理するため、日中に引き続き夜間も作業を行いました。さらに、季節



秋田市 1月の積雪深
1月25日は大雪警報が発令され、湿った重い雪が短時間に18㍎も降り積もりました



急激な天候の変化への対応が今後の課題です(写真は御所野)



経費がかかりました。このような急激な天候の変化に伴う作業は過去にはあまりなかったことです。こうした天候の変化にも対応することが今後の課題です。

市民協働の除排雪を実施

12町内に小型除雪機械を貸し出し、幅が狭い生活道路などを地域のみなさんに除雪してもらいました。必要な時、すぐに除雪できたほか、地域の絆づくりのきっかけにもなりました。

問い合わせ

秋田市道路除排雪対策本部
☎(0964)3643